

南 HOMETOWN 県

地域活性化へ協定

田村市と企業情報センター



田村市と協同組合企業情報センター(東京)は8月31日、地域活性化に関する包括連携協定を締結した。同センターが自治体と同協定を結ぶのは全国3例目、県内では初めて。

同組合は1994(平成6)年に設立。会員企業数は4千社以上で、共同販売

や購入を中心に経営支援、創業や海外進出のアドバイザーなどに取り組んでいる。協定締結により、同センターは市産業団地への企業誘致活動、ドローン(小型無人機)による農業、首都圏での農産物販売などの面で協力する。

協定締結式が同市役所で

棚倉 たなぐら
祭やまつり
場はなわ川
爽目が
渡

きょう白河高文化祭

仮装行列生徒らPR

白河高の文化祭「登龍祭」は2日、白河市の同校で一般公開される。多彩なイベントを企画しており、地域住民に日ごろの学習の成果などを披露する。

3年に1度の文化祭を前に同校生徒らが1日、仮装行列を行い、市民らに会場を呼び掛けた。

今回のテーマは「未来へ繋ぐ登龍魂」。同校大体育館で仮装行列が行われ、市民らに会場を呼び掛けた。



を呼び掛ける生徒たち

高血圧の治療受けて

棚倉で予防講座開講

棚倉町の高血圧予防講座は8月30日、町保健福祉センターで開講された。

高血圧が心臓、血管の重い病気につながると指摘し



講演する風間教授

運動指導士の大槻舞さんが「自宅でもできる血圧測定法」について講演した。

高血圧が心臓、血管の重い病気につながると指摘し

緊張の茶道

泉崎幼稚園

泉崎村の泉崎幼稚園は8月31日、同園で茶道体験教室を開いた。園児たちが茶道を通して、日本の伝統文化を学んだ。

村外に住む「泉崎友の会」の会員が茶わんを同村に寄贈したことをきっかけに企



茶道を体験する園児たち

画され、年長児やその保護者ら約90人が参加した。江戸千家川崎宗代社中らが講師を務め、園児に和菓子と抹茶を振る舞い、正座やお辞儀などの作法について指導した。

慣れない動作に苦戦しながら茶わんを回し、抹茶を口にした園児たちは「おいしいお茶でした」など感謝の言葉を述べた。

木田事務局長(左から)に寄付金を贈る(右から)郷さん、石川センター長



長が同協議会を訪れ、木田恵子事務局長に手渡した。

同社の郷鮎美マネジャー、石川より子協理センター長が同協議会を訪れ、木田恵子事務局長に手渡した。

会に1万円を寄付した。

訓練メー 田村で配

う。すを活訓